

# 平成 26 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

担当課名	分権政策部 経営政策課		
予算科目目	会計	01	一般会計
	款	02	総務費
	項	01	総務管理費
	目	06	企画費

基本目標 2 新たな魅力と活力を創出し、交流するはつかいち  
 政策目標 1 多様な機能の発揮によって、出会いとにぎわいがあるまちに  
 重点的取組 3 地域の特性を生かした拠点をつくり、つなげる

事業名	<b>公共施設調査事業</b>	事業開始年度	平成 26 年度
	大野支所複合施設整備基本計画策定業務	根拠法令 条例 個別計画等	—

### 1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	市民（大野地域）	支所庁舎のほか、新たな賑わいや活力を創出する機能を整備することにより、地域住民はもとより、地域内外の人・団体の交流を促進し、地域の拠点として、まちづくりや地域経済の活性化を目指す。

### 2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体(パートナー)	事業実施に係る市役所(職員)の役割
市	大野地域の住民・団体	・地域住民の意向を踏まえた施設機能などの検討

### 3 平成26年度 予算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

活動内容	現在の太野支所敷地内において、支所建替え等に向けた検討を行う。			
	(検討内容等) ・土地利用方針の検討 ・施設の役割と導入機能の検討 ・施設計画の検討 ・事業スケジュール等の検討 ・地域住民の参画（ワークショップ等）など  ・事業費関連 【歳出】 ・大野支所複合施設整備基本計画策定業務 5,000 千円			

コスト情報 (円)	項目	平成 24 年度決算	平成 25 年度予算	平成 26 年度予算	
	財源内訳	直接事業費 A	4,845,000	2,300,000	5,000,000
国庫支出金					
県支出金					
借入金(市債)					
その他(使用料など)					
	市(市税など)	4,845,000	2,300,000	5,000,000	
	人件費(按分) B	0.60 人 5,263,200	0.60 人 5,251,200	0.50 人 4,255,500	
	総事業費(A+B)	10,108,200	7,551,200	9,255,500	
ト換算	① 人口(4月1日現在)	118,000 人	118,000 人	117,680 人	
	② 市民1人当たり	86	64	79	

到達目標	活動及び成果指標	単位	H24 実績値	H25 目標値	H26 目標値	H27 目標値	備考
	活動	市民参画の機会創出				WS 3回	
成果	施設整備の具体化				基本計画策定	実施設計	